

## 取扱説明書

## 保管用



## スポットライト

(天井・壁付兼用 フランジタイプ)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。  
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## 仕様

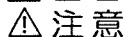
品名	適合ランプ
SE-4380(ノロ配光)	E11 ハロゲンランプ 65W まで × 1 灯 松下マルチレイアPRO JD110V65W・NP/E-W 専用
SE-4382(ディアル配光)	
SE-4384(ワイド配光)	
SE-4387(ランプ配光)	E11 ハロゲンランプ (ダイロイック・ミラー付) φ70 85W まで × 1 灯

## この取扱説明書のマークについて



警告

説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。



注意

説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。



このマークのついている説明文は、必ず守ってください。



このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

## 警告

- ❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
- ★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。
- ❗ 器具の開口面と照射する物（被照射面）との距離は指定の距離以上離して設置してください。
- ★被照射物の変形や、焼損事故の原因となります。
- ❗ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
- ★感電事故や漏電の原因となります。
- ❗ 次のような場所には取り付けないでください。
- 補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
- 石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
- 樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋込ボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください）
- 凹凸のある面への取り付け
- ★いずれの場合も器具の落下事故による器具、その他の破損やけがの原因となります。
- サウナへの使用
- ★器具破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。
- ❗ 器具が高温になります。床面から1.8m以下の場所には設置しないでください。
- ★感電事故や火傷の原因となります。
- ❗ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
- ★感電事故の原因となります。
- ❗ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
- ★火災や感電事故の原因となります。
- ❗ 器具を布などで覆わないでください。
- ★過熱して、発煙や発火の原因となります。

## 注意

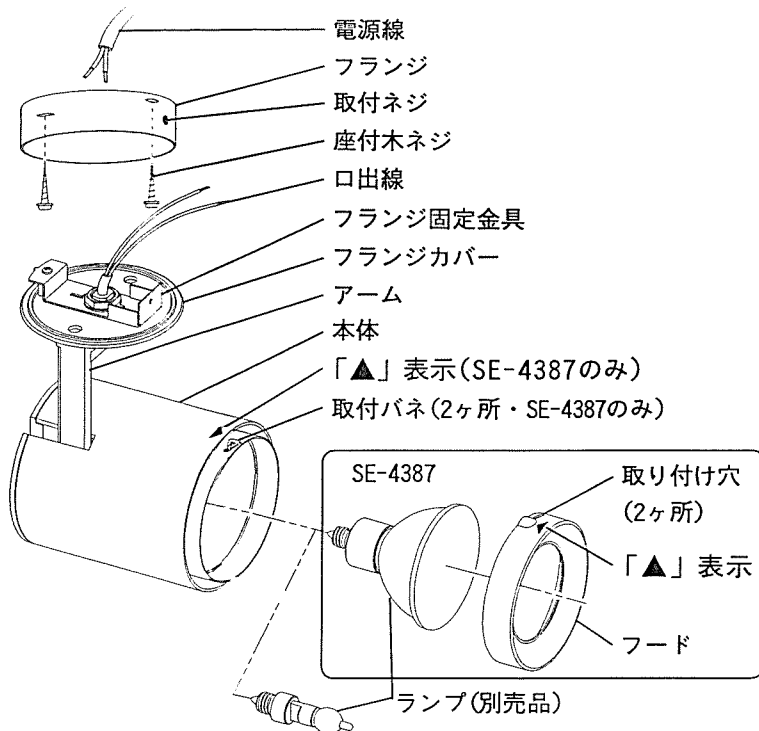
- ❗ 必ず指定されたランプを使用してください。
- ★不適合なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
- そのまま無理に使用を続けると、器具の故障や火災の原因となることがあります。
- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
- ★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- ❗ この器具は周辺温度5℃～35℃の中で使用してください。
- ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❗ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
- ★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- ❗ 点灯中、及び消灯直後の器具の表面は大変熱くなっていますので触らないでください。
- ★火傷の原因となります。
- ❗ カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
- ★カバーの破損、落下の原因となります。
- ❗ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
- ★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

## 各部の名称

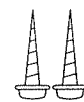
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

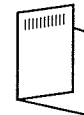
### 【器具構成図】



### 【付属品】



座付木ネジ . . . . . 2本



取扱説明書(本書) . . . . . 1枚

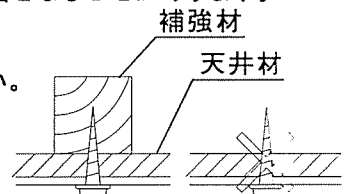


保証とアフターサービスについて(別紙) . . . . . 1枚

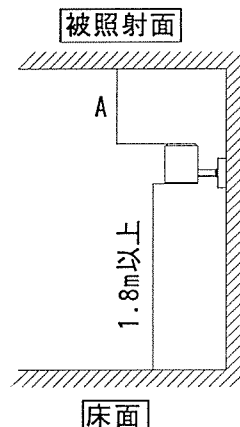
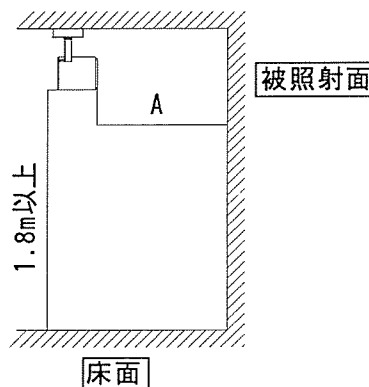
## 取り付け場所の確認

### ⚠ 警告

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
- ★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。
- ★器具を木ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
- ★補強材の無い場所に取り付けると、器具の落下の原因となることがあります。
- ★ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意ください。
- ★コンクリートなど付属のネジが直接取り付けられない場合には、金属製ネジプラグ(カールプラグ等)を別途施工してから取り付けてください。
- ★器具が高温になります。床面から1.8m以上離して設置してください。
- ★感電事故・火災の原因となります。
- ★この器具は被照射面までの距離が決まっています。被照射面までの距離を指定の距離以上離して設置してください。
- ★過熱による火災の原因となります。



品名	A寸法(離す距離)
SE-4380	1.0m以上
SE-4382	
SE-4384	
SE-4387	0.5m以上



## 取り付け方

### ⚠ 注意

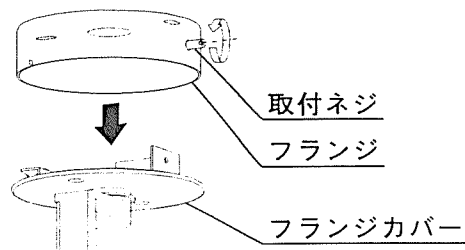
- 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

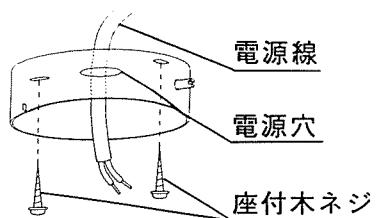
器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### 1. フランジカバーとフランジをはずします。

取付ネジを十分ゆるめて、フランジをはずします。





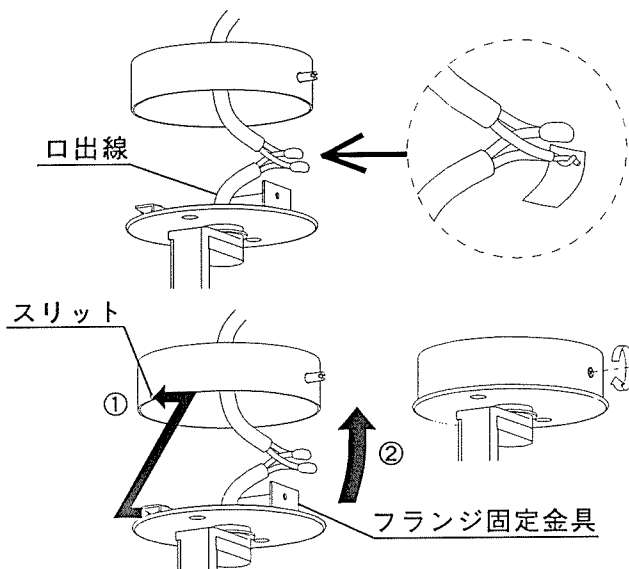
## 2. フランジを取り付けます。

フランジの電源穴に電源線を通してから、付属の座付木ネジ（2本）で取り付けます。

## 3. 電源線を接続します。

電源線の被服を剥いて口出線と接続してください。

**△注意** 電源線の被覆に傷をつけないでください。  
★感電事故の原因となります。



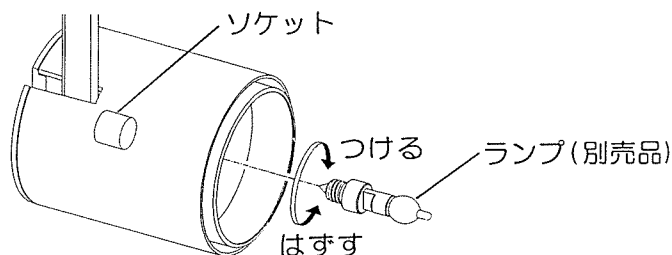
## 4. 本体をセットします。

フランジ固定金具のツメをフランジのスリットに引っ掛け、取付ネジでしっかり固定します。

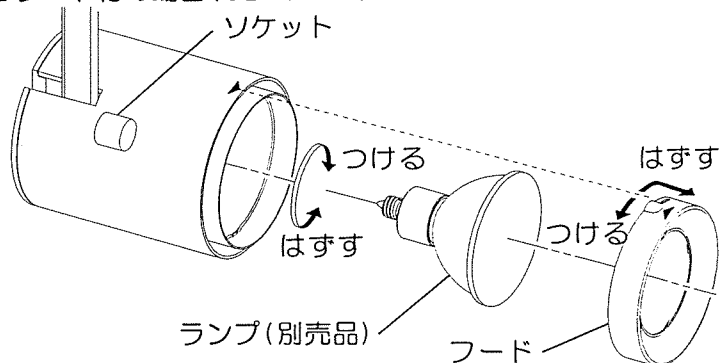
## 5. ランプ(別売品)をセットします。

ランプをソケットにねじ込みます。

**△注意** ランプのガラス部を強くねじらないでください。  
★ランプが割れて「けが」の原因となります。



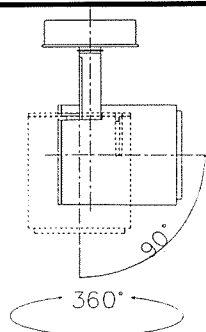
### ●フード付の場合 (SE-4387)



- ①フードを右に回して取り外します。
- ②ランプをソケットにねじ込みます。
- ③フードの「▲」表示を本体の「▲」表示と合わせ、押し込んでからカチッというまで回します。

**△注意** フードがしっかり固定されていない場合、落下する恐れがあります。

## ご使用方法

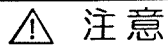


- △注意**
- ① 点灯中は高温となり火傷の原因となりますので手袋（布製）等をご使用の上、調整してください。
  - ② 左記角度以上、もしくは動かない方向へ無理に力を加えないでください。破損の原因となります。

## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## お手入れについて



注意



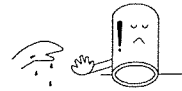
必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を : 照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

## 注意



- ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。



- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。  
★火傷の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。  
★感電事故の原因となります。



- ランプは乱暴に扱わないでください。  
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
- 適合ランプ以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
- ★不適合なランプを使用すると異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

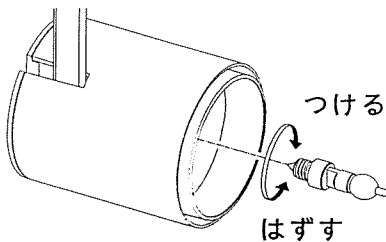
## ◆ランプの交換

### 1. スwitchを切ります。



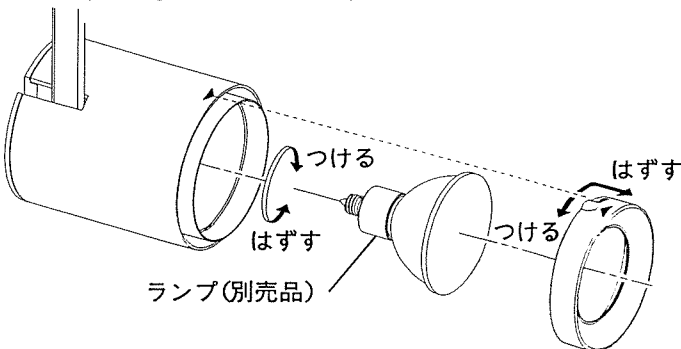
### 2. ランプを交換します。

#### ●フードなしの場合



- 取り付け : 右へ回す。
- 取りはずし : 左へ回す。

#### ●フード付の場合 (SE-4387)



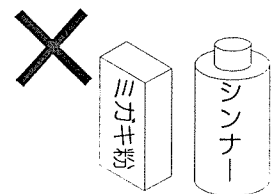
## 注意

- ランプは高温になりますので、点灯中・消灯直後は触れないでください。  
★火傷の原因となります。
- 適合ランプ以外は、取り付けできません。  
必ず器具に表示されているランプをご使用ください。  
★異常過熱などによる事故、故障の原因となります。
- ランプのガラス部を強くねじらないでください。  
★ランプが割れて「けが」の原因となります。

- ①フードを右へ回して取りはずします。
  - ②ランプを交換します。
  - ③フードをセットします。  
フードの「▲」表示を本体の表示に合わせ、押し込んでからカチッというまで回します。
- △注意! フードがしっかり固定されていない場合、落下する恐れがあります。

## ◆お手入れのしかた

1. スwitchを切ります。
2. 柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。